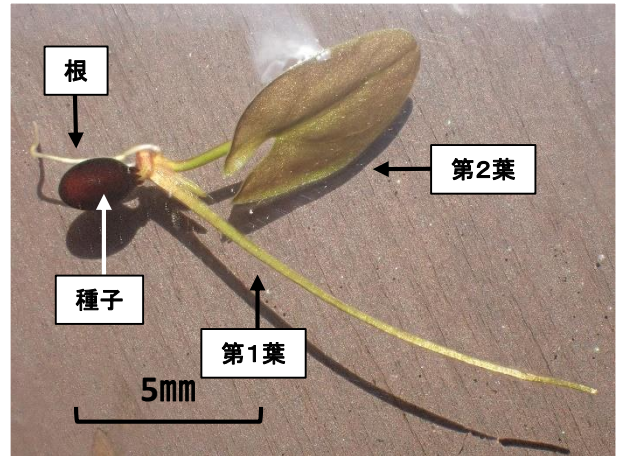


植物多様性センターの「ヒツジグサの芽ばえ」

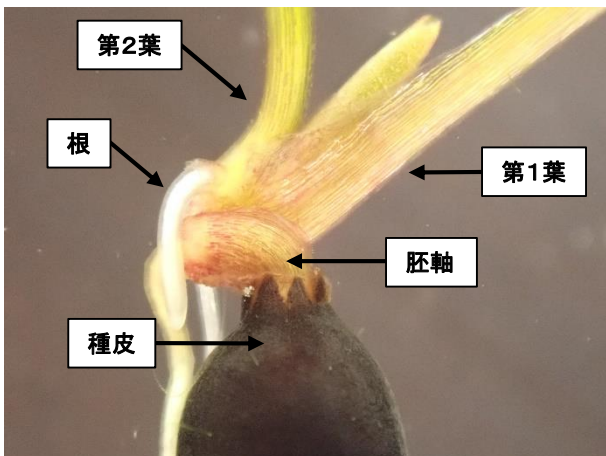
情報館脇の屋外水槽では、昨年からヒツジグサを栽培しています。秋遅くに果実ができたので、どんな芽を出すか種子をまいて観察することにしました。2月下旬にまいた種子は、5月になってようやく芽を出しました。最初に出た葉は細い茎のようでしたが、子葉はどこにも見当たりません。じつは子葉は2枚で、発芽後も種皮の中に残ります。ちょっとドングリの芽ばえに似ているかもしれませんね。



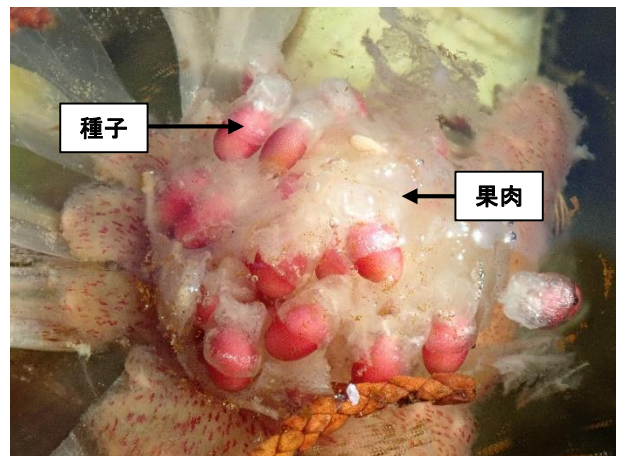
開花中:4数性の白い花は雌しべが先に熟す雌性先熟



芽ばえの形:最初に伸びるのは長い茎のように見える葉



種子の発芽:等間隔に割れた種皮から胚軸が伸びる



果実の様子:液果が破れ水中に飛び出した未熟種子